

第2回定例会

平成十七年第二回西栗倉村議会定例会が六月二十三日に開催されました。

今議会では、監査委員から例月出納検査の報告の後、条例廃止1件、条例改正2件、各会計の補正予算5件、平成一六年度公営企業会計の決算認定2件が審議され、いずれも原案どおり可決承認されました。審議の内容は次のとおりです。

■村長所信表明（抜粋）

八頭高校へ通学の矢代光君が剣道でインターハイ出場が決定しました。西栗倉の子供たちの頑張りに我々も大きな夢を感じます。また夏の甲子園を目標に頑張っている子供たちの夢が叶えられますように願わずにはいられません。中学生を対象にした海外研修助成では本年度五人の子供たちがオーストラリアでホームステイを経験します。グローバルゼイションがさらに推進されるなかで国際色豊かな人材に育つ礎になるよう期待します。

岡山県では分権社会の推進で権限、財源、事務移譲の約1000項目に及ぶ案件について検討されています。西栗倉の基本的な考え方は、岡山県全体のグランドデザインと県、市町

村の役割の明確な視点及び行政サービスの需要と供給で住民の利便性の向上につながるかどうかの判断が大切なポイントになります。

五月末の出納閉鎖を受けて一六年度予算での繰越額が決定しました。一般会計約7300万円、特別会計約9400万円で合計1億6700万円の繰り越しになります。詳細については九月議会の決算認定で審議賜りたいと思いますが、極めて厳しい財務体質からすると健全性が維持できたと確信しています。

勝英農業共済について、農業意欲の停滞、制度そのものの見直し議論、給付の減少等諸般の状況を受けて津山市との広域化の検討がはじまっています。仮に旧勝北町の役場が本村であれば農家の利便性に問題は生じません。森林組合についても美作市（6組合）と勝央と西栗倉を含めた8組合で検討会が継続しています。森林組合の機能、出資金、事業量共に全体の50～60%を占めている状況からすると極めて難しい判断になります。しかも森林を取り巻く環境から判断すると温暖化対策への環境税への取り組み以外には明るい話題はありません。起債残高、事業量の縮小等から判断して、少なくとも総務本部は南に設置するとしても、事業本部（西栗倉森林組合）の一端は譲れないと理解しています。

今回の補正予算では、一般会計歳入歳出それぞれに4650万円増額し、総額が16億5200万円になります。

歳入の主なものは農業共済出向職員負担金として600万円、村債で1200万円、繰越金で2300万円、情報基盤整備の補助金が400万円です。

歳出では戸籍システム導入事業として1730万円、風倒木対策として本年度激甚指定の山林に対して国県の補助金に上乗せとして380万円、光ファイバー全戸つなぎ込みの測量設計として1610万円、あわくら荘の3階トイレの改修として430万円、村長公用車とカマリの二台を処分して一台（プリウス）の購入代金として200万円が主なものです。

十分に審議を賜り、適切な決定を頂きますようお願いしまして提案とさせていただきます。

■報 告

◇例月出納検査報告

（五月一六日実施分）

（六月一四日実施分）

◇平成一六年度予算繰越明許費

（村道大茅線改良事業費）

一八、一八三千元

（災害復旧事業費）

三〇、五五三千元

■可決した議案

（条例廃止）

◇西栗倉村地域開発積立金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止

（条例改正）

◇岡山県市町村税整理組合規約の変更

（市町村合併に伴う規約の改正）

◇岡山県市町村総合事務組合への加入脱退

（市町村合併に伴う規約の改正）

（補正予算）

◇一般会計（第1号）

補正額 四六、五四二千元

予算総額一、六五二、八二二千元

（補正の主なものとしては、戸籍システムの更新、光ファイバー整備に係る設計、森林災害復旧補助、中国雑伎団招へい、あわくら荘トイレ改修繰出等）

◇国保事業会計（第1号）

補正額 〇千元

予算総額 一九二、七〇七千元

（職員異動に伴う人件費）

◇国保診療所会計（第1号）

補正額 三、〇〇〇千元

予算総額 九二、六七六千元

（職員異動に伴う人件費）

◇休憩施設会計（第1号）

補正額 六、七七六千元

予算総額 二七四、七五五千元

（黄金泉浴室改修、匂の里テンプル他）

◇宿泊施設会計(第1号)

〔補正額〕 四、三〇〇千円

〔予算総額〕 一三六、五五七千円

〔あわくら荘3階トイレ改修〕

《決算認定》

◇平成一六年度レストセンターあわくらんど事業特別会計

◇平成一六年度農業集落排水事業会計

井上吉男代表監査委員から決算審査意見の報告の後、可決認定されました。

決算の詳しい内容は、十月に決算の概要でお知らせします。

《陳情・請願等》(採択分)

◇「骨太方針2005」において住民本位の地方財政確立に向けた意見書採択を求める陳情

自治労連岡山県本部

◇一人ひとりにゆきとどいた教育を実現するため義務教育費国庫負担制度堅持を求める陳情

岡山県教職員組合美勝英支部

◇新たな定数改善計画を早期に策定し、少人数学級の実現を求める陳情

岡山県教職員組合美勝英支部

◇道路整備予算確保に係る市町村議会での意見書採択の要請

道路整備促進期成同盟会

岡山県地方協議会

西小4年生水辺の学校で学ぶ

6月23日(木)西栗倉小学校において「水辺の学校」が開講し、4年生16名が参加しました。

今回は総合学習の一環で川についての学習の中で、「身近な川の健康診断」というテーマで身近な川に入り、水質を調査する事で、水の大切さを学び、清流保全意識を高めるという目的で行われました。

初めはプロジェクトを使った授業が行われ、きれいな川・よごれている川についての違いを学習。また、森林もきれいな川には必要不可欠なもので、これからの大切にしていかなくてはならないことを理解しました。

その後、村内長尾の高田橋上流の浅瀬に移動し、川に住む生き物を探取に行きました。時間は短かったですが多くの魚や虫を採取しました。学校に帰り捕まえた生き物の名前を調べました。ヒラタカゲロウやト



▲水辺にはきれいな生き物がいるかな?



▲きれいな水にいろいろなゴミを入れて川の水がどのように汚れていくが学習しました。



▲CDD(科学的観察票)で川のきれいな水を計りました。吉野川はまだまだきれい!虫や魚もたくさんいます!!

ビゲラ・カワゲラなどきれいな水のあるところに住む生き物が多く取れ

ていました。

「また、さきほどの川から取ってきた水の水質調査も行い、吉野川がきれいな川であることを確認しました。」

「今回の講師、津山工業高校三宅先生が、これからこのきれいな川のままだし、きれいな川に、水を大切に使いましょうと児童達に呼びかけました。」

海上保安大学校・海上保安学校学生採用試験

◇受験資格

海上保安大学校

昭和60年4月2日以降生まれの方

海上保安学校

昭和57年4月2日以降生まれの方

①高校卒業又は卒業見込みの方

②中等教育学校卒業又は卒業見込みの方

③高等専門学校第3学年の課程を修了又は終了見込みの方

④人事院が①②と同等の資格があると認める方

◇受付期間

海上保安大学校

8月25日(木)～9月6日(火)

海上保安学校

7月19日(火)～8月2日(火)

消印有効

消印有効

◇採用試験

海上保安大学校

第1次試験 10月29日(土)学科

第1次試験 10月30日(日)教養

海上保安学校

第1次試験 9月25日(日)

◇募集種目(海上保安学校)

▼船舶運行システム課程

▼情報システム課程

▼航空課程

▼海洋科学課程

◇試験地

全国の主な都市(岡山県北部の方は神戸市が便利です。)

◇お問い合わせ先

岡山県玉野市宇野1-8-4

玉野海上保安部管理課

TEL 0863・31・3423